

サイエンスアーツ、大阪・関西万博 運営参加(IP 無線アプリ)として協賛 警備及び防災活動における効率化と大規模で柔軟な運用を実現

デスクレスワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom（バディコム）」を提供する株式会社サイエンスアーツ（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：平岡 秀一）は、「2025年日本国際博覧会（以下、「大阪・関西万博」）」の警備及び防災活動に用いる IP 無線アプリとして「Buddycom」を提供し、サプライヤーとして協賛いたします。



サイエンスアーツは「世界中の人々を美しくつなげる」をミッションに掲げ、「Buddycom」を通して、現場で働くデスクレスワーカーの誰もが、かんたんに、速く、つながることで、人や組織のコラボレーションの活性化や生産性の向上を目指しています。

この度は、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会へ」として、新型コロナウイルス感染症を乗り越えた先の、新たな時代に向け、世界が一つとなることに意義があり、いのち輝く未来社会のありようを共有することは 2025 年以後の世界の新たな一歩となることに賛同し、実現に向けた協力をすべく協賛することを決めました。

このような国際的なイベントにおける、多くの来場者や VIP、万博に関わる全てのスタッフ等が、安全・安心して万博に来場していただくための警備及び防災活動への「Buddycom」の提供を通じて、大阪・関西万博の成功されることをもって、持続可能な開発目標（SDGs）の達成・Society5.0 の実現へ貢献してまいります。

【協賛品の活用イメージ】

- ・専用端末を必要とせず、スマートフォン 1 台で運用することができ、軽量化によるスタッフの負担軽減
- ・話した内容をテキスト化することによる、事後の状況確認への活用
- ・画像の共有や、映像を配信、位置情報の共有による、言葉では伝えにくい情報の迅速な情報伝達
- ・インターネットを介すことで安定した回線の確保と、遠隔支援の実現
- ・大規模な運用での、必要な構成・サービスを提供
- ・他システムとの連携による柔軟な運用の実現

【Buddycom の警備・防災におけるご利用実績】

Buddycom、三菱総合研究所の総務省請負事業の一環として、公共安全 LTE 実証用アプリケーションに採択
https://www.buddycom.net/ja/articles/news/news_2023-10-11.html

Buddycom、消防局で採用 音声と映像で消防指令センターと現場をつなぐ
https://www.buddycom.net/ja/articles/news/news_2023-03-30.html

相模鉄道とセントラル警備保障、AI 画像解析技術と Buddycom 企業間通信を併用、企業や所属を越えた連携
https://www.buddycom.net/ja/articles/news/news_2022-03-30.html

【今後の展望】

当社では、Buddycom によるデスクレスワーカーが安全で働きやすい環境の提供を目指し、現場 DX を進めてまいりました。Buddycom はこれまで東洋テック、セントラル警備保障といった警備、柏市消防局など警備及び防災現場でもご活用いただいております。今回の大阪・関西万博における Buddycom のご活用事例を皮切りに、警備及び防災現場で働く 129 万人[※]のデスクレスワーカーの皆様へ Buddycom をご活用いただけるよう、開発と販売を行ってまいります。

※ 2023 年 5 月 総務省統計局「令和 4 年 労働力調査年報」より保安職業従事者数を参照

【2025 年日本国際博覧会 開催概要】

正式名称	2025 年日本国際博覧会
開催期間	2025 年 4 月 13 日（日）～10 月 13 日（月）
開催場所	大阪 夢洲（ゆめしま）
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン (Designing Future Society for Our Lives)
サブテーマ	Saving Lives（いのちを救う） Empowering Lives（いのちに力を与える） Connecting Lives（いのちをつなぐ）
コンセプト	未来社会の実験場（People's Living Lab）
運営	公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会
ウェブサイト	https://www.expo2025.or.jp/

【業績に与える影響】

2024 年 8 月期の業績予想に与える影響は軽微と考えます。今後開示すべき事項が生じた場合は、速やかにお知らせします。

■ Buddycom とは（<https://www.buddycom.net/ja/index.html>）



デスクレスワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」は、インターネット通信網（4G、5G、Wi-Fi）を利用して、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすることで、トランシーバーや無線機のように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスです。音声、テキストチャット、動画、位置情報（IoT）に加え、AI を利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションが可能です。

利用実績では、航空、鉄道、建設、福祉施設、流通など様々な業種でのコミュニケーション手段として利用されています。

株式会社サイエンスアーツ について

サイエンスアーツは、「世界の人々を美しくつなげる」をミッションとして掲げ、デスクレスワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」を提供しています。「Buddycom」は既に 700 社を超えるお客様の現場で活用されており、音声のみならず、テキスト、画像、動画、位置情報、AI などを活用することにより、あらゆる業種・業界のミッションクリティカルな現場において、新たなチームコミュニケーションを可能にするホリゾンタル×SaaS アプリケーションです。

◆ お問い合わせ先

【社名】 株式会社サイエンスアーツ

【所在地】 東京都渋谷区渋谷 1 丁目 2-5 MFPR 渋谷ビル 5F

【代表取締役社長】 平岡 秀一

【資本金】 5 千万円

【設立】 2003 年 9 月

【E-mail】 pr@science-arts.com

【Web サイト】 <https://www.buddycom.net/>